



WJBL PRESS RELEASE

2024年3月21日

GREATEST25～25years 25players～ 選手プロフィール

いつも W リーグへの温かいご声援をいただき誠にありがとうございます。

『GREATEST25～25years 25players～』に選出された 25 名のプロフィールをご紹介します。
下記をご確認ください。

- ※選手名は五十音順で掲載しています。
- ※チーム名は現在のチーム名で統一し、略称で表記をしています。
- ※キャリアアベレージは 2024 年 3 月 21 日現在の数字を記載しています。
- ※主な代表歴はオリンピック出場歴を記載しています。



相澤優子

闘志を前面に出す司令塔。富士通、シャンソンでプレーし、シャンソンでは 3 シーズン、選手とアシスタントコーチを兼任し、現役引退後はシャンソンのヘッドコーチも歴任。

<W リーグ所属歴>

2002-2004 富士通

2004-2010 シャンソン

<キャリアアベレージ>

得点 11.1 点、リバウンド 3.88 本、アシスト 2.67 本、スティール 1.75 本、ブロック 0.08 本

<アワード受賞歴>

ベスト 5 ガード、ベスト 5 ガードフォワード、特別賞



赤穂ひまわり

跳躍力生かしたリバウンドやブロックショットだけでなくディフェンスにも定評のあるフォワード。世界のトップに引けを取らないスケールの大きい動きで今後にも期待がかかる。

<Wリーグ所属歴>

2017-現在 デンソー

<キャリアアベレージ>

得点 11.45 点、リバウンド 8.13 本、アシスト 2.12 本、スティール 0.95 本、ブロック 1.13 本

<アワード受賞歴>

ルーキーオブザイヤー、ベスト 5 フォワード 3 回

<主な代表歴>

2021 年 東京オリンピック



大神雄子

ENEOS でキャリアをスタートさせ、超が付くほどのオフェンス能力で W リーグを席卷。トヨタ自動車を最後に引退するとコーチの道へ。現在はトヨタ自動車のヘッドコーチを担う。

<Wリーグ所属歴>

2001-2004 J エナジー

2004-2010 JOMO

2010-2013 JX

2015-2018 トヨタ

<キャリアアベレージ> 得点 12.03 点、リバウンド 3.86 本、アシスト 4.36 本、スティール 1.46 本、ブロック 0.11 本

<リーダーズ受賞歴> アシスト 4 回、スティール 1 回

<アワード受賞歴> ベスト 5 ガード 6 回、レギュラーシーズン MVP、プレーオフ MVP 2 回

<主な代表歴> 2004 年 アテネオリンピック



大崎佑圭

ENEOS に幾度となく日本一をもたらした、体の強さとテクニックを兼ね備えるセンター。攻撃エリアは広く、相棒・渡嘉敷と合わせのプレーは破壊力があり、相手を苦しめた。

<Wリーグ所属歴>

2009-2010 JOMO

2010-2013 JX

2013-2018 JX-ENEOS

<キャリアアベレージ>

得点 14.31 点、リバウンド 7.32 本、アシスト 1.14 本、スティール 0.74 本、ブロック 0.56 本

<リーダーズ受賞歴> 得点 1 回、フリースロー成功率 1 回

<アワード受賞歴> ベスト5 センター 2 回、レギュラーシーズン MVP、プレーオフ MVP

<主な代表歴> 2016 年 リオデジャネイロオリンピック



大山妙子

マークが何人来てもシュートをねじ込む決定力は目を見張るものがあり、大事な場面での活躍はまさにコートネームの『エース』のとおり。2000 年代前半を象徴する一人。

<Wリーグ所属歴>

1999-2004 J エナジー

<キャリアアベレージ>

得点 10.51 点、リバウンド 4.06 本、アシスト 2.94 本、スティール 1.03 本、ブロック 0.29 本

<リーダーズ受賞歴>

フリースロー成功率 1 回

<アワード受賞歴>

ベスト5 ガードフォワード 4 回、プレーオフ MVP

<主な代表歴>

1996 年 アトランタオリンピック、2004 年 アテネオリンピック



岡里明美

高校時代はインサイドプレーが中心だったが、シャンソンに入団後アウトサイドのプレーを本格的に取り組みシューターとしての地位を確立。第 1、2 回大会の 3 ポイント女王。

<W リーグ所属歴>

1999-2003 シャンソン

<キャリアアベレージ>

得点 11.11 点、リバウンド 2.53 本、アシスト 0.82 本、スティール 0.87 本、ブロック 0.18 本

<リーグズ受賞歴>

3 ポイントシュート成功率 2 回

<主な代表歴>

1996 年 アトランタオリンピック



加藤貴子

W リーグでのプレーは第 1 回大会のみだが、前身の日本リーグから数えてシャンソン 10 連覇のすべてに携わった。巧みなステップなどセンスあふれるプレーを披露したレジェンド。

<W リーグ所属歴>

1999-2000 シャンソン

<キャリアアベレージ>

得点 14.92 点、リバウンド 6.75 本、アシスト 3.21 本、スティール 2.33 本、ブロック 0.79 本

<リーグズ受賞歴>

フリースロー成功率

<アワード受賞歴>

ベスト 5 センターフォワード

<主な代表歴>

1996 年 アトランタオリンピック



楠田香穂里

落ち着いたパス回しでオフェンスを組み立て、切れ味抜群のドライブなどで自らも得点を奪うポイントガード。

Wリーグ4連覇に貢献するなどENEOSの黄金期を築いた。

<Wリーグ所属歴>

1999-2004 Jエナジー

<キャリアアベレージ>

得点 6.27 点、リバウンド 1.33 本、アシスト 4.07 本、スティール 0.53 本、ブロック 0 本

<アワード受賞歴>

ベスト5 ガード 3 回、レギュラーシーズン MVP

<主な代表歴>

2004 年 アテネオリンピック



古賀京子

選手として9シーズン、コーチで15シーズンと三菱電機一筋で、ヘッドコーチだった2018-19シーズンはWリーグ準優勝という成績を残す。今シーズンより同チームのGMに就任。

<Wリーグ所属歴>

1999-2004 三菱電機

<キャリアアベレージ>

得点 16.69 点、リバウンド 5.62 本、アシスト 3.92 本、スティール 1.38 本、ブロック 0.84 本

<アワード受賞歴>

ベスト5 センターフォワード



高田真希

第1回大会から現在まで、Wリーグに登録した全選手の中で通算の得点とリバウンドとで1位を走る。現在も記録更新中。洗練された動きを見せるスコアラー。

<Wリーグ所属歴>

2008-現在 デンソー

<キャリアアベレージ>

得点 18.46 点、リバウンド 9.67 本、アシスト 2.3 本、
スティール 1.87 本、ブロック 1.19 本

<リーダーズ受賞歴>

得点 4 回、リバウンド 2 回、フィールドゴール成功率 1 回

<アワード受賞歴>

ルーキーオブザイヤー、ベスト5 センター 11 回、
レギュラーシーズン MVP 2 回

<主な代表歴>

2016 年 リオデジャネイロオリンピック、2021 年 東京オリンピック



渡嘉敷来夢

193センチの高さだけでなく、走力、ジャンプ力、スキル、そしてバスケットIQの高さを持ち合わせる。Wリーグに新風を巻き起こしたビッグプレイヤーで、その存在は唯一無二。

<Wリーグ所属歴>

2010-2013 JX

2013-2020 JX-ENEOS

2020-現在 ENEOS

<キャリアアベレージ> 得点 17.96 点、リバウンド 10.11 本、

アシスト 1.98 本、スティール 0.79 本、ブロック 1.96 本

<リーダーズ受賞歴> 得点 4 回、リバウンド 4 回、

フィールドゴール成功率 10 回、ブロックショット 10 回

<アワード受賞歴>

ルーキーオブザイヤー、ベスト5 センターフォワード 11 回、

レギュラーシーズン MVP 8 回、プレーオフ MVP 3 回、

プレーオフベスト5 2 回

<主な代表歴> 2016 年 リオデジャネイロオリンピック



長岡萌映子

攻撃パターンが豊富な点取り屋としてルーキーイヤーからその名をとどろかせる。相手との駆け引きが上手く、アシストにシュートにと状況判断に長けたプレーで得点を演出する。

<Wリーグ所属歴>

2012-2017 富士通

2017-2018 トヨタ

2018-2022 トヨタ自動車

2022-2023 ENEOS

<キャリアアベレージ>

得点 12.46 点、リバウンド 6.26 本、アシスト 1.74 本、スティール 0.91 本、ブロック 0.82 本

<アワード受賞歴>

ルーキーオブザイヤー、プレーオフベスト 5 2 回

<主な代表歴>

2016 年 リオデジャネイロオリンピック、2021 年 東京オリンピック



永田睦子

パワフルなプレーはもとより、しなやかな動きからも得点を量産。他を寄せ付けないプレーで君臨し、Wリーグでは第 1 回大会から 6 シーズン連続で得点女王となった。

<Wリーグ所属歴>

1999-2007 シャンソン

<キャリアアベレージ>

得点 20.73 点、リバウンド 8.96 本、アシスト 4.15 本、スティール 1.72 本、ブロック 0.68 本

<リーグズ受賞歴>

得点 6 回、リバウンド 2 回、フィールドゴール成功率 2 回

<アワード受賞歴>

ベスト 5 センターフォワード 8 回、レギュラーシーズン MVP 2 回、プレーオフ MVP 2 回

<主な代表歴>

1996 年 アトランタオリンピック、2004 年 アテネオリンピック



浜口典子

伝家の宝刀・フックシュートを携え、ENEOS、そして日本のインサイドを支えたセンター。ENEOS には 12 シーズン、そして一度の引退を経て、アイシンで 5 シーズンをプレーした。

<Wリーグ所属歴>

1999-2004 J エナジー

2005-2010 アイシン AW

<キャリアアベレージ>

得点 20.29 点、リバウンド 9.15 本、アシスト 3.56 本、スティール 1.48 本、ブロック 1.37 本

<リーダーズ受賞歴>

得点 3 回、リバウンド 1 回、フィールドゴール成功率 2 回、ブロックショット 3 回

<アワード受賞歴>

ベスト5 センター 6 回、レギュラーシーズン MVP 3 回、プレーオフ MVP 2 回

<主な代表歴> 1996 年 アトランタオリンピック、

2004 年 アテネオリンピック



林咲希

一瞬の隙を逃さず放つ 3 ポイントシュートが最大の武器。それだけでなく、速攻やドライブでも加点し、粘りのディフェンスなどでもタフに戦う。機動力の高さも特長。

<Wリーグ所属歴>

2017-2020 JX-ENEOS

2020-2023 ENEOS

2023-現在 富士通

<キャリアアベレージ>

得点 7.19 点、リバウンド 2.32 本、アシスト 0.95 本、スティール 0.62 本、ブロック 0.09 本

<リーダーズ受賞歴>

3 ポイントシュート成功率 1 回

<主な代表歴> 2021 年 東京オリンピック



馬瓜エブリン

アイシン、トヨタ自動車と所属し、トヨタ自動車では W リーグ初優勝&連覇の立役者に。今シーズンからデンソーの一員として 2 シーズンぶりにプレーヤー復帰した。

<W リーグ所属歴>

2014-2017 アイシン AW

2017-2018 トヨタ

2018-2022 トヨタ自動車

2023-現在 デンソー

<キャリアアベレージ>

得点 14.38 点、リバウンド 6.5 本、アシスト 1.38 本、

スティール 1.12 本、ブロック 0.56 本

<アワード受賞歴>

プレーオフベスト5

<主な代表歴> 2021 年 東京オリンピック



町田瑠唯

正確無比なコントロールから繰り出されるパス。先を読んだゲームメイクにハードなディフェンスと、どれをとっても超一級。東京五輪では 1 試合最多アシスト数も記録（18 本）。

<W リーグ所属歴>

2011-現在 富士通

<キャリアアベレージ>

得点 8.6 点、リバウンド 4.55 本、アシスト 6.4 本、スティール 1.48 本、

ブロック 0.31 本

<リーダーズ受賞歴>

アシスト部門 6 回

<アワード受賞歴>

ルーキーオブザイヤー、ベスト5 ガード 6 回、プレーオフベスト5

<主な代表歴>

2016 年 リオデジャネイロオリンピック、2021 年 東京オリンピック



三谷藍

1年目はWIリーグでプレー。2年目からWリーグに昇格するとチームとともに力を付けていき日本代表でも活躍。オールマイティーに何でもこなし、16シーズンを戦い抜いた。

<Wリーグ所属歴>

2001-2017 富士通

<キャリアアベレージ>

得点 9.13 点、リバウンド 4.56 本、アシスト 1.94 本、スティール 0.76 本、ブロック 0.61 本

<リーダーズ受賞歴>

3ポイントシュート成功率 1回

<アワード受賞歴>

ベスト5 センターフォワード



宮澤夕貴

9シーズン在籍したENEOSでは幾度となく日本一を経験。個人タイトルも多く獲得している。2021年から富士通に移籍。安定感だけでなく爆発力もあるオールラウンダー。

<Wリーグ所属歴>

2012-2013 JX

2013-2020 JX-ENEOS

2020-2021 ENEOS

2021-現在 富士通

<キャリアアベレージ> 得点 11.06 点、リバウンド 6.02 本、アシスト 1.77 本、スティール 0.94 本、ブロック 1.17 本

<リーダーズ受賞歴> 3ポイントシュート成功率 1回

<アワード受賞歴> ベスト5 フォワード 5回、プレーオフベスト5、プレーオフ MVP

<主な代表歴> 2016年 リオデジャネイロオリンピック

2021年 東京オリンピック



三好南穂

シャンソンで 5 シーズン、トヨタ自動車で 5 シーズン在籍したガード。引退の年はトヨタ自動車の連覇、個人でも 3 ポイントシュートとフリースロー成功率の 2 冠で優秀の美。

<W リーグ所属歴>

2012-2017 シャンソン

2017-2018 トヨタ

2018-2022 トヨタ自動車

<キャリアアベレージ>

得点 12.21 点、リバウンド 3.21 本、アシスト 2.68 本、スティール 1.23 本、ブロック 0.17 本

<リーグズ受賞歴>

3 ポイントシュート成功率 2 回、フリースロー成功率 1 回

<アワード受賞歴>

ベスト 5 ガードフォワード

<主な代表歴> 2016 年 リオデジャネイロオリンピック

2021 年 東京オリンピック



矢代直美

体の強さがあり、リング下を主戦場に奮闘したセンター。藪内とともに日本航空の主軸として W リーグでは準優勝、皇后杯では優勝と、チームを高みへと押し上げた功労者。

<W リーグ所属歴>

2000-2011 日本航空

<キャリアアベレージ>

得点 15.4 点、リバウンド 9.11 本、アシスト 3.18 本、スティール 1.74 本、ブロック 0.45 本

<リーグズ受賞歴>

リバウンド 5 回、フィールドゴール成功率 1 回、フリースロー成功率 1 回

<アワード受賞歴>

ルーキーオブザイヤー、ベスト 5 センター

<主な代表歴> 2004 年 アテネオリンピック



矢野良子

Wリーグでは ENEOS、富士通とで優勝を達成。トヨタ自動車では皇后杯で日本一になるなど優勝請負人。フェイタウェイシュートが必殺技で、3×3 バスケットボールの普及にも尽力。

<Wリーグ所属歴>

1999-2004 Jエナジー

2004-2005 JOMO

2005-2009 富士通

2009-2017 トヨタ

<キャリアアベレージ>

得点 12.41 点、リバウンド 5.45 本、アシスト 2.02 本、スティール 0.93 本、ブロック 0.92 本

<リーダーズ受賞歴> 3 ポイントシュート成功率 5 回、

フリースロー成功率 2 回、ブロックショット 1 回

<アワード受賞歴> ベスト 5 フォワード 7 回、レギュラーシーズン MVP 2 回、プレーオフ MVP 2 回

<主な代表歴> 2004 年 アテネオリンピック



藪内夏美

日本航空の躍進に欠かすことのできなかつた大型司令塔。現役引退後、コーチとして富士通、三菱電機、日立ハイテクに属し、現在はアンダーカテゴリーの女子日本代表ヘッドコーチを務める。

<Wリーグ所属歴>

1999-2006 日本航空

<キャリアアベレージ>

得点 11.22 点、リバウンド 5.5 本、アシスト 5.96 本、スティール 2.73 本、ブロック 0.49 本

<リーダーズ受賞歴>

アシスト 4 回、スティール 5 回

<アワード受賞歴>

ベスト 5 ガード、レギュラーシーズン MVP

<主な代表歴> 2004 年 アテネオリンピック



吉田亜沙美

ENEOS の最強時代をけん引したポイントガード。ゲームを支配する力は圧巻で、瞬き厳禁のキラーパスでも会場をどよめかせる。2023-24 シーズンから 4 シーズンぶりに現役復帰を果たす。

<Wリーグ所属歴>

2006-2010 JOMO

2010-2013 JX

2013-2020 JX-ENEOS

2023-現在 アイシン

<キャリアアベレージ> 得点 6.26 点、リバウンド 4.68 本、アシスト 5.76 本、スティール 1.68 本、ブロック 0.25 本

<リーダーズ受賞歴> アシスト 4 回、スティール 1 回

<アワード受賞歴> ルーキーオブザイヤー、ベスト 5 ガード 5 回、ベスト 6th マン、レギュラーシーズン MVP、プレーオフ MVP 5 回

<主な代表歴> 2016 年 リオデジャネイロオリンピック



渡邊亜弥

技ありのシュートなどで魅了し、苦しい場面でこそチームを救う三菱電機のリーダー。オフェンスだけでなくディフェンスでの貢献も大きく、スティールではタイトルを 3 度獲得。

<Wリーグ所属歴>

2011-現在 三菱電機

<キャリアアベレージ>

得点 14 点、リバウンド 4.69 本、アシスト 4.59 本、スティール 2.1 本、ブロック 0.38 本

<リーダーズ受賞歴>

アシスト 1 回、スティール 3 回

<アワード受賞歴>

ベスト 5 ガードフォワード 4 回、ベストディフェンダー 3 回、プレーオフベスト 5